

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp) カルボプラチン(パラプラチン) AUC=5/body day1 3週毎
 エトポシド(ラステット) 80mg/m² day1,2,3

本管①	Day1
生理食塩液	100mL 1 瓶

レジメンコメント1
レジメンコメント2

側管①	15分	アロキン点滴静注バッグ	1	袋
		0.75mg 50m		
		デカドロン注射液1.65mg 0.5mL	3	管

アプレピタント125mg1カプセル エトポシド開始時内服

側管②	120分	大塚糖液5%	500mL	1	袋
		エトポシド			mg
		ラステット注	100mg/5mL:		

●アプレピタントカプセル(エトポシド開始時内服)
 day1 125mg
 day2,3 80mg
 ●デカドロン錠4mg

側管③	60分	大塚生食注	250mL	1	袋
		カルボプラチン			mg
		パラプラチン注射液	450mg	45mL:	
		パラプラチン注射液	150mg	15mL:	

※参考
 カルボプラチン投与量(mg/body)
 =5(AUC) × ([](GFR又はCcr)+25)

Day2へ続く

<実施時の注意>

漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。

●カルボプラチン

アルミニウムと反応して沈殿物を形成し、活性が低下するのでアルミニウムを含む医療器具を用いないこと。本剤の投与回数を重ねるとショック、アナフィラキシーの発現頻度が高くなる傾向がある。

光及び熱により分解するので、直射日光や高温を避けること。

ポリカーボネート製の三方活栓や延長チューブ等を使用した場合、そのコネクタ一部分にひび割れが発生し、血液及び薬液漏れ、空気混入等の可能性があるため注意すること。

●エトポシド DEHPを含むポリ塩化ビニル製の点滴セット、カテーテル等の使用を避けること。

<注意すべき副作用>

- 食欲不振、吐き気 ●口内炎 ●脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など) ●白血球減少 ●赤血球減少(貧血)
- 血小板減少